

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度 第2回 健康づくり推進協議会	
開 催 日 時	令和8年2月6日（金）午後1時30分	
開 催 場 所	宍粟市役所 本庁舎 4階 401会議室	
議長（委員長・会長） 氏 名	金谷政則	
委 員 氏 名	（出席者） 金谷会長、高田委員、澤田委員、日下委員、長野委員、中司委員、浅田委員、岡田委員、西山委員、西岡委員、関尾委員	（欠席者） 増田委員、千歳委員、伊藤委員、織金委員
事 務 局 氏 名	三木部長、間村課長、恵美副課長、三宅係長、福井栄養士、勝部主事	
傍 聴 人 数	0人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	<p>（議題及び決定事項）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1） 令和7年度「健康しそう21・食育推進計画」の取組状況について （2） 令和7年度「新規・拡充事業」の実施状況について （3） 令和8年度保健福祉課の事業計画について （4） 意見交換 4. 報告事項 5. 閉 会 	
会 議 経 過	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 （ 記 名 押 印 ）	<p>（委員長等）</p> <p style="text-align: center;">_____ 会長 _____ 金谷 政則 _____</p>	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	<p>本日の会議は委員 15 名中 11 名の出席となっています。委員半数以上の出席により、健康づくり推進協議会条例第 6 条第 2 項の規定により会議の成立を報告します。</p> <ul style="list-style-type: none">・資料の確認 <p>2. あいさつ</p> <p>会長 健康福祉部部長</p> <p>3. 議事</p>
事務局	<p><u>○資料 1 に基づき、令和 7 年度の取組の実施状況について説明</u></p> <p>健康しそ 21 (第 3 次) の取組状況 食育推進計画 (第 2 次) の取組状況</p>
委員	<p>(3) 環境に配慮した食育の推進①実績見込について、横線となっているのはどのような意味ですか。</p>
事務局	<p>未実施となります。</p>
委員	<p>(3) 休養・こころの健康②にある「ゲートキーパー研修」というのはどのようなものですか。</p>
事務局	<p>ゲートキーパーとは、自殺対策の取組みとして、それぞれの人が身近な人を見守っていきこうという考え方です。身近な人の変化に気付いて話を聞いて次へ繋いでいくという考え方を広げていく研修を実施しています。</p> <p>宍粟市では、ゲートキーパー支援センター等から講師を招き研修を実施しています。</p>
委員	<p>普段の生活で、この方はうつ状態かなと感じる方に個人的に働きかける等という事ですか。</p>
事務局	<p>ご家族や職場などの身近な方が、いつもと雰囲気違って気になるようなときに、気づかれた方が支援をできるように、声の掛け方や専門機関への繋ぎ方などをお伝えしています。</p> <p>今年度の目標は 1 回の開催としておりましたが、市民方と市職員を対象に 2 回開催しました。例年、民生委員児童委員や市役所職員など、対象を変えながら実施しています。</p>
委員	<p>皆さんに認識をされていますか。あまり知られていないのではと思うのですが。</p>

事務局	<p>一般的にはまだ広がっていない考え方かと思いますが、宍粟市内では、各町の民生委員児童委員など市民の方を対象とした研修を毎年実施しています。繰り返し実施することで、少しずつ広がっているように感じていますが、まだ不足していると思っております。</p>
委員	<p>民生委員児童委員では、毎年いずれかの単位民児協でゲートキーパー研修を実施しています。昨年12月に委員の改選があり半分以上の方が交代されました。新人の方も多くいるため来年度も実施をお願いしたい。</p>
委員	<p>がん検診について、様々ながんがあり死亡率が高い中で、検診メニューを広げるという事は難しいですか。</p>
事務局	<p>宍粟市では、集団で健診を実施しており、個別健診は実施できていません。そのため、腫瘍マーカーなど細部に渡るような検査項目は実施しておりません。また、エコーやCTなど検査も高額となるので、希少ながんについてはターゲットにできないという現状があります。</p>
委員	<p>膵臓がん等はCTでないとわからないので、無自覚のところを検診で見つけるというのはかなり予算的に難しいと思います。</p> <p>肝臓がんも自覚症状がないので、エコー等の超音波をあてないと異常がわからない。</p>
委員	<p>胃がんの検診について、昨年もお願ひしましたが、胃カメラでの検診の実施を検討していただきたい。</p> <p>受診率も10%と低いので、受診率を上げるための手立てを考えていただきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>受診率の低下は、高齢化による部分も多いと分析しています。</p> <p>できるだけ皆さんに受診していただきやすい方法、検診のあり方についても引き続き事務局でも検討して参りたいと思ひます。</p>
委員	<p>乳がん検診の受診率が2017年32.4%、中間値27.6%となっていますが、乳がんになる方も大変多いと聞いておりますので、もっと多くの方への啓発するなど受診率を上げる方法を考えていただきたい。</p>
事務局	<p>毎年10月に乳がん月間を設けており、ライトアップやロビー展、広報での啓発を行っています。</p> <p>今年は、JAハリマ様に各窓口での啓発に協力していただきました。今後も幅を広げながら取り組みたいと考えています。</p>
事務局	<p><u>○資料2に基づき、令和7年度の新規・拡充事業の実施状況について説明</u></p>

委員	妊婦健康診査費助成事業については、健診の際に毎回助成が受けられるという事ですか、トータルの金額が増えたという事ですか。
事務局	妊娠届出があった際に、妊婦に額面入りの助成券をお渡ししています。この助成券の上限金額を上げました。
委員	妊娠される方の数も減ってきていますね。
事務局	コロナの時期に出生率が少し落ちたのですが、そこから少し盛り返して、今横ばいといったような状態です。母子手帳は年間で120～130 交付されています。
委員	明石市のように、市の働きかけによる転入の増加で活発になっている事例もありますが、そのような試み等はできますか。
事務局	子育て施策としては大きな違いはなく、見せ方の違いが大きいと思っています。 宍粟市でも、産後ケアなどの制度の充実を進めており、周知を行っていきたいと思います。
事務局	<u>○資料3に基づき、令和8年度保健福祉課の事業計画について説明</u>
委員	新型コロナワクチン接種事業について、以前は無料でしたが、今は11,000円の自己負担がかかります。補助はないのですか。
事務局	公費負担後の個人負担金が11,000円となります。新型コロナワクチンは、ワクチン単価が高いため、個人負担はワクチン価格に比例し高くなります。 例えば、来年度から始まる予定の高用量インフルエンザワクチンについても、標準量ワクチンと比べワクチン価格が高いため自己負担も高くなります。
委員	若年者の在宅ターミナルケア支援事業というものがあるのですが、利用される方もあるのですか。
事務局	相談は毎年1～2名ありますが、状態が悪くなられて利用に至らないケースもあります。
委員	数年前に2025年問題として団塊の世代が高齢者になり医療費が高くなると聞いていましたが、大きな影響もなかったように感じました。その問題はどうなっていますか。
事務局	今は2040年に向かって施策が進められており、フレイル予防や、つどいの場づくりの普及・展開といった健康増進施策が講じられています。 今後は、75歳以上の方が増えてくるので、継続的に支援しながら取組む必

	<p>要があるのかなとは思いますが。国とも同調しながら市もそれに合わせて支援や施策を展開する必要があると考えています。</p>
委員	<p>健康年齢が大切だと思います。</p> <p>健康で自立した生活を送るために、筋肉作りやウォーキングなども重要だと思います。たんぱく質を取り入れた食事についても重要だと考えているので、高齢者への食事指導もお願いしたい。</p>
事務局	<p>特定保健指導や健診会場などの機会に、高齢者の方だけでなく若い世代の方にも栄養士や保健師から具体的な指導に努めます。</p>
	<p>4. 報告事項</p> <p><u>○資料 報告事項にも基づき説明</u></p>
委員	<p>生命保険会社との協定は、どのくらいの年数を予定されていますか。</p>
事務局	<p>協定期間に期限は設けていません。他社との協定も継続しており、それぞれ企業の強みをいかしながら取組を進めたいと考えています。</p>
委員	<p>パンフレットやリーフレット、ポスター等紙媒体の使用が多いように思いますが、作ったけれど捨ててしまうような場合もあると思います。管理はどうされていますか。</p>
事務局	<p>市が作成する啓発物は、必要な部数のみ作成しています。</p> <p>国、県の機関から啓発資材として送られてくる分については、関係機関に配布するなど有効活用にも努めています。</p>
	<p><u>○意見交換</u></p>
委員	<p>市と共同で体操教室をしていますが、来られる方の多くが女性の方で、男性の方はなかなか来られません。やはり女性のほうが健康に対する意識が高いのかなと思います。</p> <p>宍粟支部や佐用支部等があるのですが、佐用にはたくさん男性の会員の方がおられますので、令和8年度は男性の方に体操を続けてもらう取組を考えています。皆さんにもお越しいただけると嬉しいです。</p>
委員	<p>带状疱疹の予防接種について、家族に相談したところ70歳を過ぎてからで良いのではないかと言われました。助成事業が3月末で終わるという事なのでそれには間に合わないのですが、接種はしたほうが良いですか。</p>
委員	<p>带状疱疹になった後に神経痛で苦しまれる方がおられるので、そういうところも含めて受けないよりは受けたほうが良いと言われています。</p>

委員	<p>J Aでは、年齢別性別で講座をご案内させていただいております。最初は男性の参加も少なかったのですが、少しずつ男性の方にも参加していただけるようになりました。</p> <p>先日も黒大豆を使った味噌づくりの講習会を開催しました。今までは女性の方だけだったのですが、男性の参加者も多くおられましたので、皆様もぜひご参加ください。</p>
委員	<p>学校の歯科保健教室については、長年に渡って事業に取り組んでもらった結果、むし歯の児童が大きく減少しています。中学校の生徒たちも小学校で受けた授業をよく覚えています。継続する事で子ども達の心の中に残り意識が高まっていると感じています。</p>
委員	<p>いずみ会では毎月男性の料理教室は行っています。男性の方にも是非とも料理教室に参加していただきたいです。</p>
事務局	<p>5. 閉会</p>

* 発言者の表記は、「委員」、「事務局」とする。